

2012年3月卒業予定者 (1,212名)

出身地別割合

経済学部

| | 男 | 女 | 合計 |
|------|------|-----|------|
| 経済学科 | 308名 | 22名 | 330名 |
| 政策学科 | 148名 | 14名 | 162名 |

商学部

| | 男 | 女 | 合計 |
|-----------------------|------|-----|------|
| 商学科 | 185名 | 51名 | 236名 |
| 情報ビジネス コミュニケーション学科 | 75名 | 27名 | 102名 |

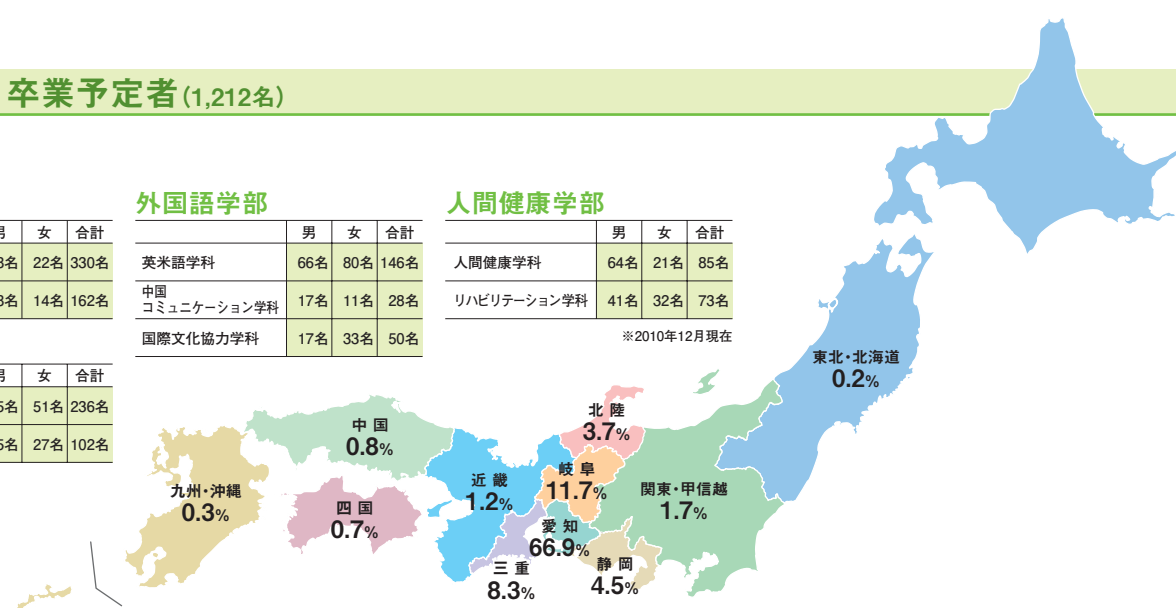
外国語学部

| | 男 | 女 | 合計 |
|-------------------|-----|-----|------|
| 英米語学科 | 66名 | 80名 | 146名 |
| 中国 コミュニケーション学科 | 17名 | 11名 | 28名 |
| 国際文化協力学科 | 17名 | 33名 | 50名 |

人間健康学部

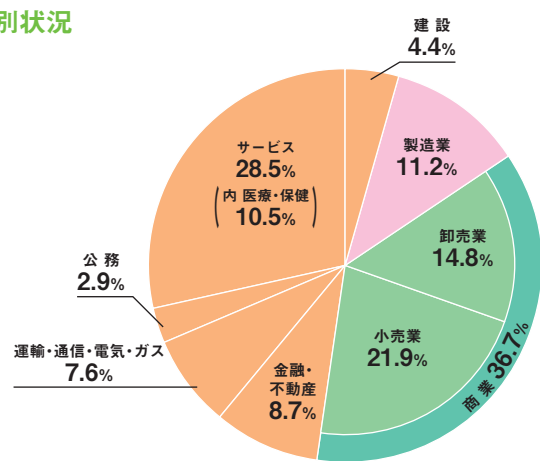
| | 男 | 女 | 合計 |
|-------------|-----|-----|-----|
| 人間健康学科 | 64名 | 21名 | 85名 |
| リハビリテーション学科 | 41名 | 32名 | 73名 |

※2010年12月現在

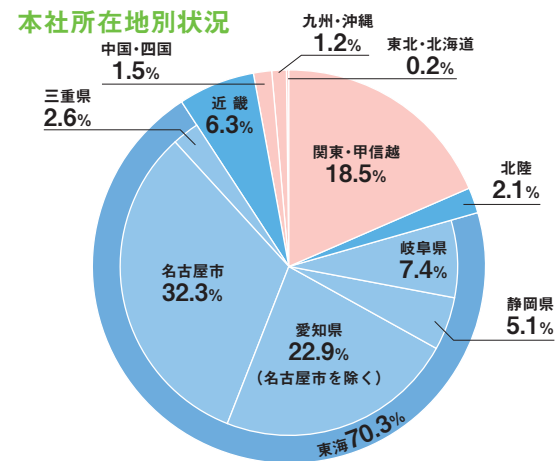


ニーズに応えあらゆる業界で活躍するOB '10年度就職内定状況 (2010年12月現在)

業種別状況



本社所在地別状況



スケジュール

| | | | | | |
|----|----------------------|-----|---------------------|----|---------------------|
| 7月 | 春学期定期試験 (7/25日～8/5日) | 11月 | 大学祭 (10/29日・10/30日) | 1月 | 秋学期定期試験 (1/16日～27日) |
| 8月 | 夏季休暇 (8/8日～9/20日) | 12月 | 冬季休暇 (12/27日～1/6日) | 3月 | 卒業式 (3/15日) ※予定 |
| 9月 | 秋学期授業開始 (9/21日) | | | | |

名古屋学院大学

名古屋キャンパス 白鳥学舎
キャリアセンター

大学院・経済学部・商学部・外国語学部

●求人受付・就職・インターンシップに関する
お問い合わせ先

〒456-8612 名古屋市熱田区熱田西町1番25号

TEL 052(678)4090 (直通)

FAX 052(682)6817

窓口時間: 平常時 (月～金) 9:00～17:00

瀬戸キャンパス 総合事務部

人間健康学部

スポーツ健康学部・リハビリテーション学部

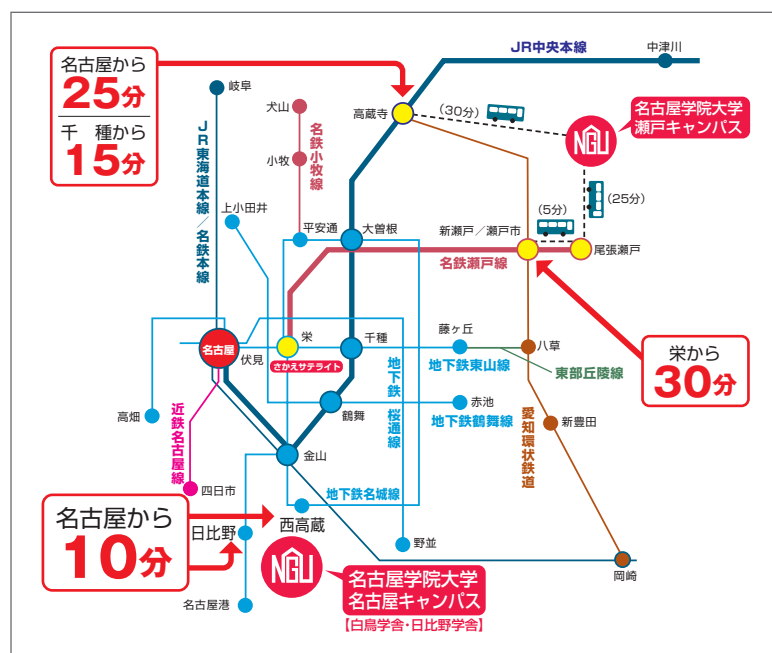
〒480-1298 瀬戸市上品野町1350

TEL 0561(42)0350

窓口時間: 平常時 (月～金) 9:15～17:15

E-mail: career@ngu.ac.jp ホームページ: http://www.ngu.jp/

*夏季休業等についてはお問い合わせください。



求人ご依頼のための
大学案内 2011



名古屋学院大学
NAGOYA GAKUIN UNIVERSITY



学生アメニティ棟「翼館」が新設 キャリアセンターを 中心とした学生支援が さらにパワーアップ

2010年4月、名古屋キャンパス白鳥学舎内に学生アメニティ棟「翼館」が誕生しました。キャリアセンターは、翼館2Fに移転し、学生一人ひとりの夢の実現に向けてより一層充実した支援を実施しています。また、学生一人ひとりの様々な相談に応じ、大学生活を支援する総合窓口「学生支援推進センター(S-Plats)」や、資格取得のサポート窓口「資格センター」も新たにオープンし、ゆったりとくつろげる学生ラウンジや、パソコンを設置したアメニティスペースなどの充実した施設を備え、学生支援がさらにパワーアップしました。

キャリアセンターは、このような新体制の下、学生のキャンパスライフ、将来への進路を全力でサポートしていきます。



*2009年度文部科学省
「大学教育・学生支援推進事業」
【テーマB】学生支援推進プログラム(就職支援の強化など総合的な学生支援)選定

本学の取組

「就職活動の長期化を防ぎ士力を確保するプログラム」は効率の良い就職活動と企業選びで、早期に内定を得て就職活動を終了させ、授業への支障を減らし、士力の確保を目指すことを目的としています。

取組の3つの柱

- ①授業と就職活動のスケジュール管理ができる「就活日記」システムの導入
- ②OB・OGの声を集めた「企業ガイドブック」の作成
- ③本学主催「会社説明会」の充実

企業のみなさまへ

平素は本学学生の就職活動につきまして、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

名古屋学院大学では、地元経済界で大いに活躍できる人材を育成したいと考え、学生一人ひとりに応じた支援を心がけております。具体的には、まず、学生一人ひとりの興味・能力・価値観を大切に、学生に最良のキャリア選択をさせるために、「キャリア形成支援プログラム」を実施しております。本プログラムは、

- ①1年生から3年生までのキャリア形成支援講座(正課)
- ②インターンシッププログラム
- ③資格取得プログラム

の3つのプログラムから構成されています。

「キャリア形成支援講座」は、大学入学後の早い段階から、自らの「キャリア」について考えさせ、目標を持たせ、その実現に向けて様々な支援を行っていく講座ですが、さらにインターンシップに参加し、実際の企業実務を体験することによって、目標達成のために自分に欠けているもの、また伸ばさなければならないものなどを自覚させるというキャリア形成の上で重要なプログラムと位置づけております。

例年、インターンシッププログラムには150名程度の学生が参加し、彼らがその後の就職活動をしていく上で、大きな資産になっていると考えております。なお、資格講座については、毎年、30講座程度開設しており、多くの学生が実社会に必要な専門知識を身に付けるべく努力しています。こうしたキャリア教育を受けた本学の学生を貴社の将来を担う人材として、ぜひご採用していただければと存じます。これからも皆様からの変わらぬお引き立てと、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



大学の歩み

| | | | |
|----------|---|----------|---|
| 1887年 7月 | 愛知英語学校創立 | 1997年 4月 | 大学院設置 経済経営研究科(修士課程)(経済学専攻、経営政策専攻) 外国語学研究科(修士課程)(英語学専攻) |
| 9月 | 名古屋英和学校と改称 | 1998年 4月 | 大学院外国語学研究科(修士課程)(中国語学専攻)設置 |
| 1906年 9月 | 私立名古屋中学校設立認可 | 1999年 4月 | 大学院経済経営研究科経営政策専攻(博士後期課程)設置 |
| 1948年 4月 | 法人名を名古屋学院と改称、 新制名古屋高等学校設置認可 | 2000年 4月 | 経済学部政策学科設置(定員150名) |
| 1964年 4月 | 名古屋学院大学開学 経済学部経済学科(定員200名) 初代学長 福田敬太郎博士 | 2001年 4月 | 大学院外国語学研究科英語学専攻(通信教育課程)(修士課程)設置 |
| 1966年 4月 | 経済学部商学科設置(定員100名) | 2003年 4月 | 商学部情報ビジネスコミュニケーション学科設置(定員120名) |
| 1967年 4月 | 経済学部商学科定員増(定員200名) | 2005年 4月 | 外国語学部国際文化協力学科設置(定員50名) |
| 1968年 4月 | 瀬戸新学舎へ全学移転 | 2006年 4月 | 人間健康学部人間健康学科(定員120名)/ リハビリテーション学科(定員80名)設置 |
| 1973年 4月 | 学校法人名古屋学院大学設立 | 2007年 3月 | 名古屋キャンパスチャペル献堂 |
| 1975年 4月 | 経済学部経済学科定員増(定員300名) | 2007年 4月 | 名古屋キャンパス開設(名古屋市熱田区白鳥地区) 大学院・経済学部・商学部・外国語学部移転 外国語学部中国コミュニケーション学科(中国語学科を名称変更) |
| 1983年 9月 | チャペル献堂 | 2008年 4月 | 外国語学研究科(博士後期課程)(英語学専攻)設置 |
| 1986年 4月 | 経済学部経済学科定員増(定員450名) 経済学部商学科定員増(定員300名) | 2009年 4月 | 商学部経営情報学科(情報ビジネスコミュニケーション学科を名称変更) 外国語学研究科(修士課程)(国際文化協力専攻)設置 |
| 1989年 4月 | 外国語学部英米語学科設置(定員150名) 外国語学部中国語学科設置(定員50名) | 2010年 4月 | スポーツ健康学部(スポーツ健康学科)設置 リハビリテーション学部(理学療法学科)設置 |
| 1992年 4月 | 商学部商学科設置(経済学部商学科を改組、定員300名) | | |

社会のニーズに応え、 1年次からスタートする進路(就職)指導

本学では学生の立場に立った指導をするために、1年次から始まるキャリア形成支援プログラムにより、きめ細かなサポート体制を整備。学生一人ひとりの個性ある夢の実現をバックアップしています。

就職活動の支援

目標をしっかりと見据えた多彩なキャリア形成支援プログラム

企業の採用スケジュールの早期化・少数厳選と学生の進路に対する考え方の多様化という状況を踏まえ、キャリアセンターを中心に就職支援のプログラムをさらに強化。就職指導や資格取得支援を4年間のカリキュラムに組み込み、1年次から将来の目標を見据え、キャリアアップを図るために「キャリア形成支援講座」を実施しています。

キャリア形成支援講座(正課)

1年次から3年次まで正規のカリキュラムで開講され、学生自身の自己発見から将来ビジョンの追求及び社会人としての基本的素養の育成を目的としています。1年次は社会に出るための基礎知識の習得を図り、将来ビジョンを構想します。2年次には、労働環境、労働事情の基礎知識や社会で必要な知識を学び、自己実現の方向性を明確にします。3年次には、学部教育で学んだことを社会で実現していく手段を考え、現実の就職活動を実践するためのノウハウを指導していきます。

資格取得プログラム

実践的な知識・技能の取得を支援するために、各学部が指定した資格を卒業単位として認定しています。外部と提携して学内で「資格講座」を開講しており、基礎から試験対策までをサポート。専任教員と講座講師との共同作業により、プログラムの立案・作成を行うとともに、学生の視点からの意見を講座に反映させる学生モニター制度を導入していることが特徴です。

就職へのスケジュール表



インターンシッププログラム



2010年夏季実習先にて

就業体験を通じて業界と仕事への理解を深めます。

インターンシップ参加学生は、実際の業務を体験することにより、ビジネスや行政等の実情を学び、卒業後の進路選択の指針となる職業観を培うとともに、大学での学修のモチベーションを高めるという貴重な体験をしています。本学では「インターンシップ」の科目を開設し、「事前学習-実習-事後学習」をひとつの枠組みとして実施しています。就業体験を通じて大学で受けている教育内容を実践的に深めるとともに、社会が求めている課題設定、解決能力やコミュニケーション能力、創造力を身に付けた人材の育成を目指しています。キャリアセンターでは、インターンシップに関する情報提供や学生への広報などだけでなく、①実習前のマナー講座②学生からの誓約書の提出③インターンシップ保険加入の手続き④受入先との覚書等の締結を行っています。インターンシップ相談の窓口としてご利用ください。



インターンシッププログラムのスケジュール

- 希望者の募集(夏季6月頃、春季11月頃)
- 事前学習の実施(夏季7-8月頃、春季12-1月頃)
 [ガイダンス、ビジネスマナー講座、
 研修先および業界に関する分析]
- 実務研修(夏季8月~9月頃、春季2月頃)
- 事後学習の実施(夏季9月頃、春季2月頃)
 [研修成果報告および報告にもとづく
 ディスカッション]

世界74大学と手をつなぐ NGUだけのグローバル教育ネットワーク



全学部・学科で留学制度が充実

留学提携を結んでいる海外74大学の特徴は、いずれも治安の良い場所にあり、また教育意欲あふれる大学であるという点です。例えばアメリカでは、研究・教育ともに優れ、高い評価を受けている大学がそれぞれの州に多数あります。もちろんアメリカに限らず、カナダ、オーストラリア、中国などでも同様。こうした多くの大学と独自の教育・交流協定を結び、お互いに学生を派遣しながら、国際化時代にふさわしい異文化経験のチャンスを学生たちに与えています。それがNGUの「世界共学」の姿勢なのです。

海外提携校は74大学

- | | | | | |
|---|--|---|--|--|
| アメリカ ●アラスカ大学フェアバンクス校★ ●アラスカ・バシフィック大学★ ●バシフィック大学★ ●コロンビア大学★ ●アイオワ大学★ ●イリノイ・ベネディクティン大学★ ●ノース・セントラル大学★ ●フェリス州立大学★ ●ウェスタン・ミシガン大学★ ●エバンズビル大学★ ●カラマズー大学★ ●マドンナ大学★ ●フェレイ・ディキンソン大学★ | ●ランドルフ・メイコン大学★ ●ノースカロライナ大学 ●ウィルミントン校★ ●イリノイ州立大学★ ●メンフィス大学★ ●オースティン大学★ ●ミネソタ州立大学★ ●ボリング・グリーン州立大学★ ●ミドルテネシー州立大学★ ●インディアナユニバーシティ・ オブ・ベンシルバニア★ | カナダ ●ブロック大学★ ●オカナガン大学★ ●クアントレン大学★ ●マクエン大学★ ●マルゴマ大学★ イギリス ●グロスターシャー大学★ オーストラリア ●マコーリー大学★ ●ニューイングランド大学★ ●クイーンズランド大学★ ニュージーランド ●クライストチャーチ・カレッジ・ オブ・イングリッシュ大学★ | 中国 ●北京師範大学★ ●河南财经学院★ ●天津外国语学院★ ●南開大学★ ●南京大學★ ●西北大学★ ●華東師範大学★ ●北京語言大学★ ●北京大学歴史系(単位認定) ●北京工業大学★ 台湾 ●中国文化大学★ ●国立高雄大学★ | タイ ●コンケン大学★ 韓国 ●東義大学★ ●延世大学★ ●南東大学★ フィリピン ●アテネオ・デ・マニラ大学★ ●フィリピン大学★ 日米UMAP学生交流大学 ●コンソーシアム(23大学)★ |
|---|--|---|--|--|

★長期学生交換
 ☆短期学生交換
 ○単位の相互認定(30単位以内)

経済学部

経済学科

多様化する現代経済の分析力、洞察力を養う。

経済学科では、経済活動の理論や歴史、金融の仕組み、各国経済システムの比較などを通して、実社会で役立つ「生きた経済学」を学びます。また、経済の周辺をなす人間・自然・社会・文化などを幅広く学ぶことで、複雑化・多様化する現代経済の動きを的確に捉える力を身に付けます。

政策学科

経済学を基盤に、「政策」についての実践的な知識と能力を身に付ける。

政策学科では、経済学を基盤に法律・行政を中心とした政策関連の幅広い知識を身に付け、現実の様々な問題や政策課題を解決し、地域社会やビジネスに貢献できる人材の育成をめざしています。なお、2012年度入学生より、総合政策学科にリニューアルします。

商学部

商学科

現実的な問題解決能力を養い、実力あるビジネス・エキスパートを育成。

商学科では、商学を中心に広く企業経営全般について学べるカリキュラムを編成。「現代社会で実力派として活躍できる人材の育成」を目標とし、経営学・金融論・会計学の専門知識と実務力を身に付ける教育を行っており、①マネジメントコース②アカウンティングコースの2コースが用意されています。

情報ビジネスコミュニケーション学科

豊かな国際感覚と情報処理の知識・スキルを養い、これからのビジネスを拓いていける人材を育成。

情報ビジネスコミュニケーション学科では、国際化・情報化に対応して、情報処理技術やビジネスに直結した実践的で専門性の高いカリキュラムを編成、①経営情報コース②ビジネスコミュニケーションコースの2コースを設けています。なお、2009年度入学生より、経営情報学科にリニューアルしました。

外国語学部

英米語学科

自ら発信し、知的に表現できる高度なコミュニケーション能力を徹底して養成。

英米語学科では、国際社会の中で自らの意見を発信し、知的に表現できるような高度なコミュニケーション能力の養成に重点を置いています。カリキュラムでは、1年次から徹底的に英語力を養成するとともに、英米を中心とした世界の政治、経済、歴史、文化、地理、思想、宗教などへの理解を深めるための多彩な科目を設けています。さらに、長期・中期・短期の留学制度を実施しています。

中国コミュニケーション学科

中国の言語・文化をトータルに学び、国際社会で活躍できるエキスパートを育てる。

中国コミュニケーション学科では、中国語の実践的な語学力を中心に、中国およびアジアの文化・政治・経済・思想をトータルに学び、国際社会で活躍できるエキスパートを養成します。カリキュラムは、現代中国語の初歩から応用までを段階を追って修得できるように体系的に構成しています。

国際文化協力学科

語学力を鍛え、異文化を学び世界に貢献できる人材を育成。

国際文化協力学科では、コミュニケーションの基礎となる語学と情報教育を重点的に学習。その上に国際文化理解科目やワークショップなどの実践的な学習を積み重ねることで、国際協力、国際貢献の現場で通用する人材を育成します。

人間健康学部

人間健康学科

だれもが、人間らしく生きられる。そんな「健康な社会」を支える人を育てる。

こころの健康

「こころ」のメカニズムを理論的、科学的に学習。保健・福祉・教育界をめざします。

からだの健康

健康的な「からだ」づくりについて学び、健康管理やスポーツ指導のプロを育成します。

社会を支える健康

「福祉社会」に関する知識や技能を身に付け、福祉サービスの分野で活躍します。

人間心理コース

認定心理士



健康スポーツコース

健康運動実践指導者
健康管理士一般指導員



福祉社会コース

社会福祉士
社会福祉主事



健康運動教室 in NGU

健康科学やリハビリを専門とする教員と学生が、地域の方々の健康増進をサポートする教室を開いています。



※2010年4月入学者(2014年3月卒業予定)から、人間健康学部は次のように改組されています。
・スポーツ健康学部 スポーツ健康学科 ・リハビリテーション学部 理学療法学科

リハビリテーション学科(理学療法学専攻)

技術的にも、心理的にもしっかりサポートできる、心豊かな理学療法士を育てる。

チュートリアル制度

約10名によるコアクラスに分かれて、経験豊富な教員による徹底指導を実施することで、国家試験合格を強力にサポート。



地域リハビリテーション

保健所職員の特別講義や、福祉用具プラザ・通所施設などの見学を通して、地域理学療法活動への理解を深めています。



ワシントン大学医学部へ研修留学

ワシントン大学を訪問し、授業へ参加。現地学生との交流から、日米の違いを実感しました。(希望者のみ参加)



NGU リハビリテーション研究会

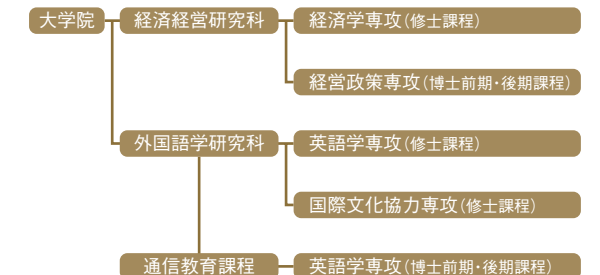
学内外から医療専門家を講師に招き、年4回ほど開催。研究会を通して、卒業後のフォロー体制も整えています。



大学院

現代社会が求めるより高度な専門知識と総合判断力を備えた人材の育成。

大学院は1997年に開設、現在は右記の研究科・専攻で修士課程、博士課程(前期・後期)を設置し、研究者や高度な専門知識を持った人材の養成をおこなっています。これまでに、853名に修士学位を、14名(内、2名が論文博士)に博士学位を授与しています。これらの研究科・専攻では「昼夜開講制」の導入や、名古屋の中心地・栄に「さかえサテライト」を設置するなどして、社会人の方々にも働きながら学んでいただける環境を積極的に整備しています。また、英語学専攻では通信教育による博士課程(前期・後期)を併設し、地理的、時間的な制約を越えた学びを提供しています。



豊かな人間性を育む、多彩な教育システムとサポート体制

キリスト教主義に基づく豊かな人間教育

本学は、1887年に米国メソジスト・プロテスタント宣教師フレデリック・C・クライン博士が設立した愛知英語学校を前身とするキリスト教主義大学です。建学の精神「敬神愛人」は、永遠の真理をつかさざる神を敬い、人を愛する豊かな心を持つという意味です。物質中心主義が蔓延し、心の豊かさがとすれば忘れられがちな現代にあって、本学は建学の精神を高く掲げ、豊かな人間教育に力を注いでいます。

伝統に支えられた国際人教育

人間教育と英語教育を通して世界で活躍できる若者の育成をめざしたクライン博士の教育理念を受け継ぎ、本学では外国語教育とグローバルな視野を養う国際人教育に力を入れてきました。74の海外提携校や充実した留学制度、また、留学生別科での留学生受け入れにより、世界各国からの留学生との交流が日常的に繰り広げられています。

学ぶ喜びから本物の実力を育むカリキュラム

カリキュラムの基本方針は、①多様な学びの必要に応える教育 ②学ぶ喜びを育む教育 ③基礎的専門教育に重点を置いた教育 ④社会を生き抜く本物の実力の育成です。「学ぶ喜び」を実感できる教育システムを重視し、社会人として21世紀をリードしていける「本物の実力」を養うことをめざしています。

